



## ひざこぞう小僧こぞうってどうしているの

### ひざちいをこ小さなみ子どもに見たてていう

あなたはころ転んでひざをう打ったことがありますか。どろのうえ上でころ転ぶとそれほどいた痛くないけれど、コンクリートやアスファルトのどうろ道路の上でころ転ぶと、ひざからち血がで出たりして、とてもいた痛いんですね。そんなとき、ひざこぞう小僧をけがした、などといいますね。

ひざのまえ前の部分ぶぶんを、「ひざがしら頭」といいます。「ひざこぞう小僧」は、このひざがしら頭のかたくだけたい方です。

ひざこぞう小僧というのは、ひざがしら頭が、まるでちい小さなこ子どもこぞう(小僧)みたいにみ見えるからです。「ひざぼうず坊主」というかたいい方もあります。

### ひざつかということかたばを使つかったかたいい方

ひざをう打つ はっとき気がつかいたり、すばらしさにかんしん感心したりして、ひざをかる軽くう打つこと。  
ひざをくくずす せいざ正座のしせい姿勢をくくずし、よこあぐらとからく横すわずわりなどのかた楽な座り方かたをすること。  
ひざをかかがめる あいて相手にじぶん自分のま負けをみと認めること。ひざをお折るともいう。  
ひざをまじ交える ちか近よって、した親しくはな話しあ合うこと。(監修・田代 脩)

